

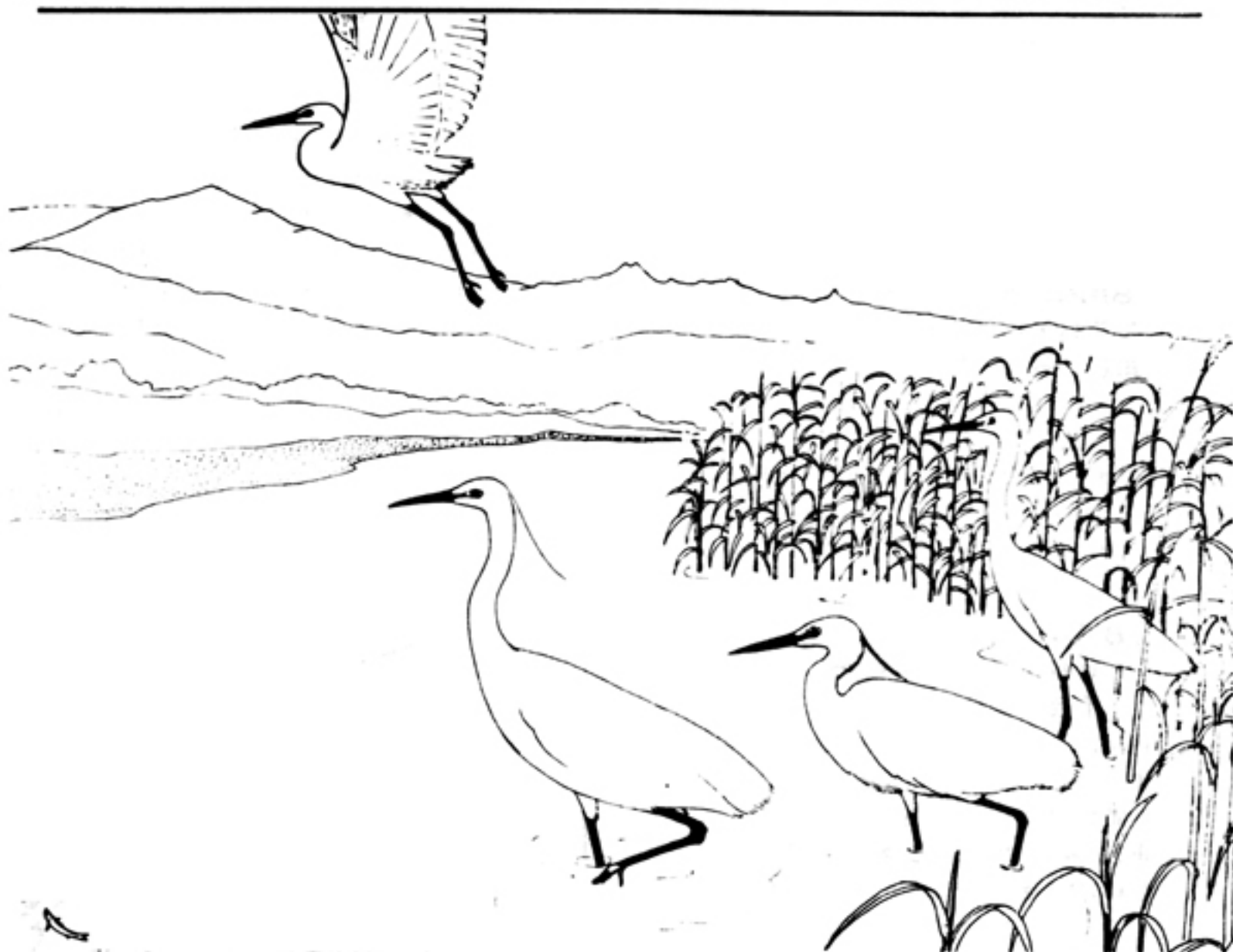
はくぶつかん



HIRATSUKA CITY MUSEUM

VOL 3 NO 4 1978. 8. 1

平塚市博物館 TNO 28



8月の鳥コサギ

やけつくような日さしの8月も、水辺に立つと吹く風が心もち涼しく感じられます。涼しさをいっそうますのは、流れにたたずむ白鷺の姿です。

白鷺と呼ばれるサギにはいくつかの種類がありますが、平塚周辺で見られるのはコサギがほとんどです。長い首をさっとのぼして巧みに魚をとらえるようすを、あなたも見に行ってみませんか。

●夏期特別展

火山灰をさぐるⅡ

「火山と地震」

大磯丘陵に厚くつもっている火山灰からわかる過去の土地の変動と、地震によって引きおこされた地変について展示します。

地震については関東大地震や、地震予知の問題についてもあつかいます。

期間 8月1日(火)～9月29日(金)

会場 博物館 特別展示室

●16mm映写会 映画「地震」

8月27日(日)、9月2日(土)の各、13:30～15:00

※申込不要、参加自由

●特展関連行事

野外講座 「ローンを調べよう。」

①古地理を調べる 8月15日(火) 土屋周辺

②垂炭層と化石 8月17日(木) 土屋周辺

③活断層をさぐる 8月18日(金) 旭周辺

定員30名、原則として3日間参加できる方。このほか8月下旬～9月中に講演会(3回)行ないます。

8月行事

○ 8月1日(火)

「星座早見盤を作ろう」

内容：夜星座たちをさがす時に便利な星座早見盤を作り、プラネタリウムで実際に使う練習をします。

場所：1階科学教室

持ちもの：ハサミ

申し込み：7月21日までに往復ハガキで。

定員 抽選で40名

なお材料費として100円徴収します。

○自由研究相談会

8月2日(水)、8月23日(水)

午前10時～午後3時 科学教室

申し込みは不要

夏休みの自由研究について、研究の進め方、結果の整理、標本の名前調べなどについての相談を受けます。分野は社会(考古・歴史・民俗)と理科(生物・地質・天文)です。質問したいことをよくまとめてから参加してください。

○ 8月4日(金)

体験学習シリーズ№25

「民具を使おうⅡ」

内容：ワラをすぐりムシロとタワラを作ってみます。

時間：午前10時～午後3時

申し込み：7月29日までに往復ハガキで。

定員：15名。先着順

○星を見る会

夏休みの毎土曜日の午後7時～8時

8月5日、12日、19日、26日

参加自由。すきな日の当日、午後7時に博物館の庭にお集りください。ただし小学生6年生以下は父兄同伴で。申し込みは不要です。

○ 市民のアトリエ

「第2回デッサン教室」

期間：8月15日(火)～8月26日(土)

時間：午前10時～午後4時



1978年度 後期の 行事予定

暑い夏になりました。皆様どのようにお過ごしですか。博物館へ来てみませんか。涼しい星空を眺めるひとときも味えますし、私たちの身近かな土地と地質についてもわかります。特展の催しもいろいろ用意しております。8月以後の館の行事をまとめてみました。どうぞ気軽に行事に参加して下さい。みんなの博物館です。



● 星を見る会

毎月1回 月、惑星、星雲、星団、二重星などの観察をします。夏休みには、毎週土曜日に行います。

● 古文書講読会

5月から3月まで毎月第2・4土曜日午後2時～4時まで。

入会申し込みは毎年4月中に行う。



● 自然観察会

8月 ロームの観察(吉沢・土屋)

9月 生物のスケッチ

10月 クリノメーターの使い方

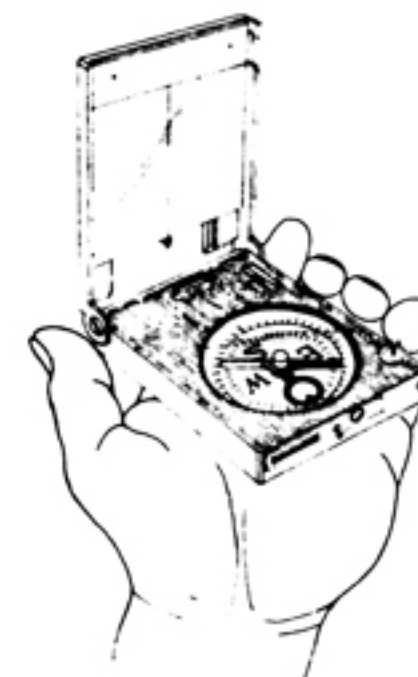
11月 金目地区自然観察会

12月 双眼鏡の使い方

1月 海岸の自然(江の島)

2月 地質のスケッチ

3月 早春の自然(曾我山)



● 体験学習シリーズ

8月 民具を使おうⅡ 籠織り・俵編み

10月 でんぷんを作ろう

11月 紙を作ろう

12月 おかざりを作ろう

1月 陶器を作ろう

2月 貝がらで作ろう

3月 土器を作ろう



9月の行事予定

●特展関連行事

講演会

①火山灰をさぐる

講師 上杉陽先生

(都留文化大学助教授)

9月10日 13:00~14:30

②相模川下流域の変動

講師 岡重文先生

(地質調査所)

9月10日 15:00~16:30

③古記録にみる大地震

講師 宇佐美龍夫先生

(東京大学地震研究所教授)

9月24日 13:30~15:30

※於講堂、申込制、定員80名

※1日だけの参加でも結構です。

●自然観察会

9月3日(日) 9:00~15:00

テーマ、植物のスケッチ

場所 吉沢方面

※申しこみは往復ハガキで8月25日

までに。多数の時は抽選で30名。

●星を見る会「月と金星を見よう」

9月14日 18:00~20:00

30人迄

※4日までに往復ハガキで申込んでください。

※小学生以下は父兄同伴で申し込んでください。

はくふつかん VOL3 №5

昭和53年8月1日

発行：平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111 通巻28

●プラネタリウム案内 話題

9月 めぐる星座

10月 平塚の空

11月 流れ星のふるさと

12月 電波の目

1月 オリオンの徹底的研究

2月 暦の歴史

3月 宇宙に浮ぶ島

観覧料 1人 100円

所要時間 1回 45分

観覧券の発売開始時刻と投影開始時刻

投影日		発売開始時刻	投影開始時刻
土曜日	1回目	12:00	13:40
	2回目	14:00	15:00
日曜日	1回目	9:00	10:30
	2回目	12:00	13:30
水・木	団体専用		

定員 128人

観覧券は、1人、1回、1枚しか発売しませんのでご注意ください。

乳幼児はご遠慮ください。

●寄贈品コーナー展示換えについてお知らせ

一平塚市上ノ入A・王子台・赤坂遺跡展一

今回の展示は、昭和48年~49年にかけて博物館準備室時代に行なった岡崎上ノ入A遺跡、同赤坂遺跡、北金目王子台遺跡と3カ所の遺跡の成果を展示しました。

一連の調査は、本館の基本理念である「相模川流域の自然と文化」の追求、つまり相模川流域における古代集落及び人間生活を解明するために、行なってきました。

上ノ入A遺跡では彌生時代の集落、王子台では彌生時代と縄文時代の遺構と赤坂では彌生~古墳時代前期の集落と短期間ながら古代平塚を知る上で貴重な成果を上げることが出来ました。特に赤坂遺跡では平塚で初めての住居址が調査された記念すべき遺跡です。

市内には洪積台地ばかりでなく、沖積低地にも多くの埋もれた遺跡が数多くあります。今回の展示を通じて、古代平塚の姿をかいま見ることが出来たら、また文化財に少しでも御理解していただけたら幸いです。